

ペースメーカーをお使いの野口修司さん 「グローバル・ヒーロー」としてメドトロニック・ツインシティ・マラソンに初出場

日本メドトロニック株式会社(代表取締役社長:島田隆、本社:東京都港区)(以下日本メドトロニック)は、この度、メドトロニック・ツインシティ・マラソン(10月4日8時スタート)の「グローバル・ヒーローズ・プログラム」に、ペースメーカーをお使いの野口修司さん(福岡県北九州市在住、50歳)に日本人として初めてご出場いただくことになりました。

「グローバル・ヒーローズ・プログラム」は、米国のメドトロニック本社(会長兼最高経営責任者:ビル・ホーキンス、本社:米国ミネソタ州ミネアポリス)(以下メドトロニック)が社会貢献活動の一環として主催するメドトロニック・ツインシティ・マラソンに、医療機器による治療を受けている慢性疾患をお持ちの方を全世界から一般公募し、ご招待するプログラムです。募集対象は、心臓病、糖尿病、脊椎疾患、慢性的な痛み、脳疾患などの慢性疾患をお持ちで、医療機器(メーカー不問)による治療を受けられている患者さんのうち、これまでに16km以上の長距離走を完走したことがある18歳以上の方です。選出された患者さんたちには、「グローバル・ヒーローズ」として、フルマラソンコースもしくは10マイルコース(16km)のどちらかへの参加を選択いただき、希望する患者団体へ寄付できる1,000ドルの寄付金が贈られます。

野口さんは、3年前に不整脈の治療のためペースメーカーを植え込まれた後、すぐにお仕事に復帰され、休日には趣味の長距離走を楽しまれています。日本心臓ペースメーカー友の会の福岡県支部に所属し、これまでなかった北九州地区の茶話会を立ち上げ、世話人として地元でのネットワーク構築に貢献されています。本プログラム開始後4年目となる今年は、世界10カ国から選出された18歳から74歳の「グローバル・ヒーローズ」25名が出場、野口さんはフルマラソンコースにご参加の予定です。



野口 修司さん(2006年2月)

「以前からメドトロニック・ツインシティ・マラソンは素晴らしい大会だと聞いていたので、念願のコースを走れることを非常に楽しみにしています。また自分が走ることで、ペースメーカーを入れていても長距離を走ることが出来る、と他の「グローバル・ヒーローズ」と共に世の中に広く伝えたいと思います」と野口さんは出発前の意気込みを語っておられます。

日本メドトロニックは、今後も慢性疾患をお持ちの方々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器を提供し、医療機器で健康な日常を取り戻した患者様のQOL向上を応援していきます。



メドトロニック・ツインシティ・マラソンについて

Most Beautiful Urban Marathon in America™ (米国で最も美しい都市部開催のマラソン)として知られるメドトロニック・ツインシティ・マラソンは、3日間に渡り健康維持の素晴らしさを称えるイベントで、期間中はフルマラソン以外にもメドトロニック・ツインシティ・10マイルコース、メドトロニック・ツインシティ・ファミリーイベントなどが同時開催されます。当イベントの運営主体であるツインシティ・マラソン社は、米国ミネソタ州ミネアポリス・セントポール地域の社会奉仕活動として当イベントを取りまとめる非営利団体です。

ウェブサイト www.mtcmarathon.org



グローバル・ヒーローズ・プログラムについて

グローバル・ヒーローズ・プログラムとは、ツインシティ・マラソン社とメドトロニック財団が共同で、世界中から走者をご招待するプログラムです。グローバル・ヒーローズとは、医療機器による治療を受けている心臓病、糖尿病、脊椎疾患、慢性的な痛み、脳疾患などの慢性疾患をお持ちのランナーを指します。本プログラムは、メーカーを問わず一般公募しています。

ウェブサイト <http://www.medtronic.com/2009globalheroes/>

メドトロニック (Medtronic, Inc.) について

メドトロニック(本社:米国ミネソタ州ミネアポリス)は、人々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療技術のリーディング・カンパニーです。ウェブサイト <http://www.medtronic.com>

日本メドトロニック (Medtronic Japan Co., Ltd.) について

日本メドトロニックは1975年の設立以来30年以上にわたり、生体工学技術を応用し、慢性疾患をお持ちの方々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器を通して人類の福祉に貢献することを目指しています。メドトロニックが提供する先端医療技術は、心臓疾患をはじめ、パーキンソン病、糖尿病、脊椎疾患、脳疾患、慢性的な痛みなど慢性疾患を広くカバーしています。

ウェブサイト <http://www.medtronic.co.jp/>

当社は、本プレスリリースに掲載されている情報の正確性については万全を期しておりますが、医学的情報の提供を意図するものではなく、また、その正確であることを保証するものではありません。報道関係各位に限らず、本プレスリリースのすべての閲覧者が、本プレスリリースの情報をを用いて行う一切の行為について、責任を負うものではありません。